

ゴキブリキャップ 屋外にも置けます

池田・タニサケがケース

新発売の屋外用ケースを紹介する清水社長。池田町片山のタニサケで



殺虫剤「ゴキブリキャップ」

で知られる池田町片山のタニサケは、ゴキブリキャップを屋外にも置けるようにする専用ケースを発売した。

屋外用ケースは三角形で、一辺が六・五センチ、高さ二センチ。ゴキブリキャップは一九八六年発売で、同社には長らく愛用者から「外に置けないか」と問い合わせがあった。ケースは繰り返し利用できる。玄関や窓際、ベランダに設置し、ゴキブリが屋内に侵入するの

を防ぐ。

キャップ内のホウ酸を混ぜた団子が雨水で溶けないようにケースが保護し、地面や床の水につからないよう工夫した。清水勝己社長（五十）は「今までゴキブリキャップを使ったことがない人にも、使い始めるきっかけになれば」と話した。

ケースは四個入り三百三十円。全国のドラッグストアやホームセンターに順次並び予定で、同社の公式オンラインショップでも購入できる。☎タニサケ☎(0

120) 058545

(市川勘太郎)